

令和7年3月1日

島本町立第三小学校
校長 藪田 香織 様

島本町立第三小学校学校協議会委員
中村 智 太田雅昭 岡本和子
岡田和香 見富麻乃 國岡恭葉

令和7年度の学校教育活動への提言

令和6年度に開催されました4回の学校協議会内容を踏まえ、下記の通りまとめましたのでよろしくお
願い申し上げます。

記

第三小学校学校協議会委員一同は、学校教育目標である「みんなでつろう 楽しい学校～つな
ぐ・つなげる・つながる～未来を切り拓く人間性豊かな子どもの育成」を進めていくにあたり、少しでも力
になれるよう願っています。

子どもたちの健やかな「学びと育ち」のために、学校と家庭・地域の協力が必要なことは言うまでもあり
ませんが、児童・先生が日々の学校生活を快適に過ごせるために、さまざまな努力も必要であると考え
ます。

1. 学力向上について

① 授業の様子

1年生は、リボンテープを持って教室内を動きながら測ったり、ピンポン玉のたまごを塔に載せてグル
ープでいろいろ考えたりと、授業方法を工夫されていました。

2年生の教室では、端の列は黒板が見えやすいように机を斜めに配置して授業を受けやすい工夫
をしていました。児童はとても静かに集中していて感心しました。

ものの溶け方実験ではきちんと手順を理解しながらすすめていて、自分で選んだものの溶ける状態
をじっくり観察できていて素晴らしいと思いました。授業前の事前準備がしっかりされていることがわかり
ます。このような細かい心配りが年間を通してよい授業づくりにつながると感じます。

3年生は様々な打楽器を使っての演奏会でそれぞれがリズムを楽しんでいる様子でした。保護者も
楽しく参観できていました。

4年生は、タブレットをうまく活用して授業をすすめていました。教室の後ろに提示している折り紙の作
品はどれも美しく、リンゴのデッサンも力作ぞろいでした。手作りのカルタが個性あふれるものばかりでと
ても工夫されていました。

5年生は、自分で辞書を引きながらグループでの調べ学習をしていました。直接辞書を引くことで得
られる知識は、画面検索ですぐにわかる答えと違う大切な学びがあります。タブレットも利用し、グル
ープで話し合いながらまとめていてとても良いと思いました。このような取り組みはぜひ今後も続けてほしい
と思います。

6年生の平和学習はタブレットを使ってまとめ、自分で操作しながら上手に発表していました。さすが6年生と感心しました。

展示の切り紙とうろうの作品は素晴らしさに見入ってしまいました。下地の和紙も個性があり素晴らしいです。

支援学級もいつも工夫がいろいろされていて、児童にとって安心して学べる場であると思います。今後も児童と保護者の希望に沿うような教室づくりに努力していただきたいと思います。

② 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査の結果から、総合的な正答率は国語、算数とも全国平均を上回っています。無回答率が低いことから、粘り強く問題を解く力があると感じます。

国語の無回答率が0%というのはすごいことです。去年提言したことが改善されていると嬉しく思います。算数も課題に対して高いポイントであり、今後も図形などについてさらに深い理解を習得できるようにすすめてください。

③ すくすくウオッチについて

すくすくウオッチは、学びに向かう力・自己肯定感を育てているかなどを見るために行っています。

国語では大阪府の平均を大きく上回っており、無回答も低く日々の学習の成果が表れていると思われます。故事成語などに課題があるのは、本を読むことで得られる様々な情報や知識が大きくかかわると考えられるので、読書の大切さについて各家庭での保護者の日々の声かけを推進できればと思います。学校でも図書室の利用や読み聞かせなどされていますが、さらに本に親しむ機会を増やしていただければと思います。

算数は少し下回りました。記述式問題は、グラフの読み取りはできても複数の情報を整理して読み取り考察する力が求められます。さらに方法を工夫して指導して下さることをお願いします。記述は国語と同じ読み取る力＝本を読むことにつながります。

2. 心の教育・生活指導について

学校アンケートより

児童・保護者・教職員のそれぞれの回答は肯定的なものがほとんどです。昨年度のデータと比較して肯定的な回答がアップした項目もあり、これ以上ないくらいの結果です。

ICT機器を使った授業については授業に取り入れています。保護者には伝わりにくいのか「不明」回答が他の項目に比べて高いので、周知していく必要性を感じます。

保護者については、昨年度からQRコード読み取りによるネットの回答を取り入れましたが昨年は5割に満たない回答率でした。今年は昨年の課題を踏まえ提出方法など工夫された結果、ほぼ100%に近い回答を得られました。ありがとうございます。

学校図書館の利用が増えていることは喜ばしいことですが、まったく読書をしない児童が去年より若干増えています。家庭でも本に慣れ親しむための習慣を心掛けている回答が上がっているため、読書の楽しさや素晴らしさを伝えていってください。

キャリア教育とは、協力して活動する・役割を果たすなどすべてのことにつながることで、わざわざキャリア教育という取り組みをしていないため保護者には質問が伝わりにくかったようです。児童はそれに関するいくつかの項目の回答が83～98%と高くなっています。学校の日々の取り組みが表れています。

質問がわかりにくい部分については、毎年文章表記を変更するなど工夫されています。今後も柔軟な対応ですすめてください。

3. 教育環境について

以前は、教室の前方については黒板と必要なもの以外置かない状態にして、児童の気が散ることのないようになっていましたが、今年は飾りが掲示してあります。年ごとに教室環境の基準が変更されるのでしょうか。今何が必要なのか、学習環境を整えていく事を今後も進めてくださることを願っています。

授業参観では、今年は廊下でしゃべる保護者が多数見受けられました。また、教室移動のため廊下に並んでいる児童にカメラを向けて撮影している保護者がいました。我が子を撮影しても他の児童が必ず映ります。学校として、なかなか目が行き届きにくいでしょうが参観態度について徹底していただくようお願いします。

運動会は、天候不順の心配があり、通常と雨の日用のプログラムを用意していたことで当日の雨の状態に応じてプログラム変更などがうまく対応されていました。滞りなく開催できたことはとても良かったです。先生方の努力のおかげと感謝しています。

運動会のスローガンを全員で言うことで児童一人一人が目標をもって臨めたと思います。どの競技も演技も素晴らしく、準備や協力なしにはできないと感心させられました。紙のリストバンドでの来校者の管理もよい方法です。テント内の年長者席と本部・来賓席の仕切りなど、工夫が必要だと感じました。

保護者の観覧の態度は非常に良かったです。

4. PTAや地域との連携について

ミマモルメの活用によって保護者へのお知らせなどスムーズに伝えることができるのでとても良いと思います。

PTA 活動も年々変化してきています。その年に応じて工夫しながら活動をされている成果で、前向きに参加する意思がある保護者も増えているようです。今後も無理のない楽しいPTA 活動を期待しています。

安全ボランティアや地域の方々の力も必要に応じてうまく活用してもらい、児童のよりよい学校生活につなげてほしいと思います。

5. 防災に関すること

昨年度も提言書に記載しましたが、学校は地震などの災害時に地域の避難場所となり、被災後の住民の居場所として長期に使用される可能性があります。

生活の立て直しにおいて学校再開をいかに迅速にできるかは大切な課題でもあります。児童が少しでも早く日常を取り戻し安心できるよう、学校運営の計画についても進めてくださいますようお願いいたします。

本提言に対し、学校としての見解及び教育委員会からの見解を、新年度学校協議会にてお伝え下さることを希望します。